樹脂製の折りたたみ式踏み台での 指挟みに気を付けましょう!

- 家具や家電と壁の狭い隙間に折りたたんで収納しておき、使用時に展開する樹脂製の折りたたみ 式踏み台で、乳幼児が手指を挟み込んで負傷したとの事例が報告されています。
- 折りたたみや展開の動作中に広がったり、狭くなったりする隙間に指を挟み込んで負傷する可能性 がありました。

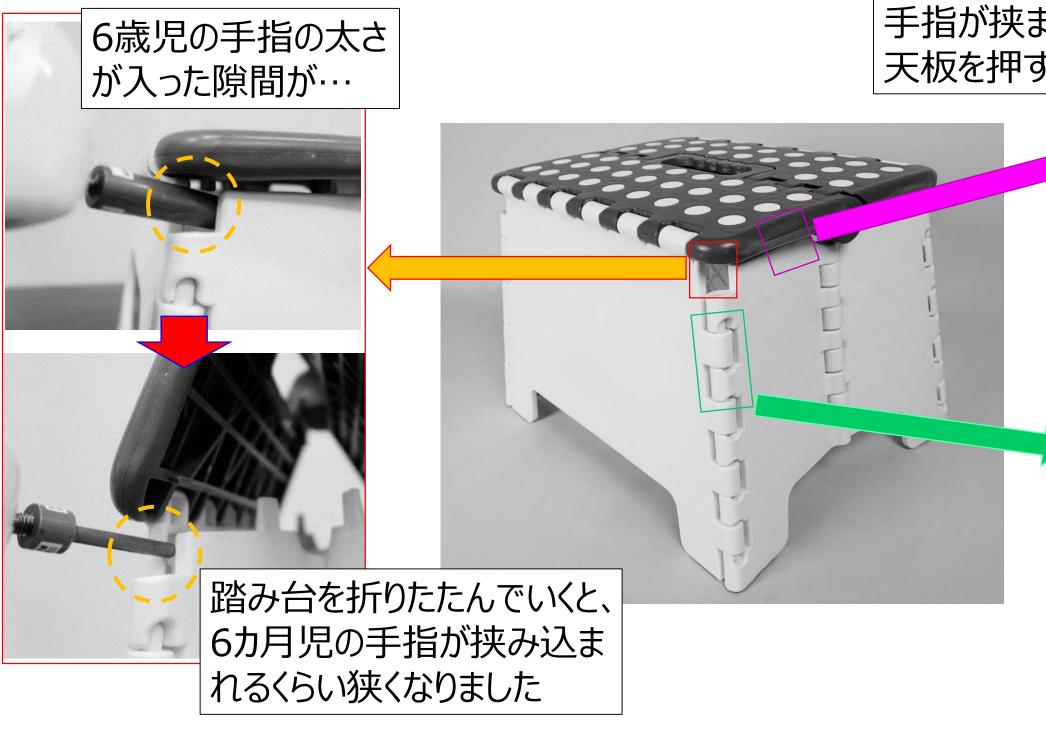
事故事例

- ・保護者が折りたたみ式踏み台の座面の取っ手部分を持ってたたんだ際に、児が踏み台の脚部分に手指を挟んで受傷した。左小指から出血が止まらないため受診した。踏み台は児の年上のきょうだい用に購入したもの。 (事故発生年月:2021年12月、1歳2カ月・男児)
- ・自宅で児が折りたたみ式踏み台を触っていたため年上のきょうだいが踏み台を横に引っ張った。保護者が注意すると、きょうだいがより強く引っ張ってしまい踏み台が折りたたまれて、踏み台の側面上部に児の右手示指が挟まれ切断した。
 (事故発生年月:2021年12月、1歳2カ月・男児)
- ・児が折りたたみ式踏み台につかまり立ちをしていたところ、指の先端を切断した。

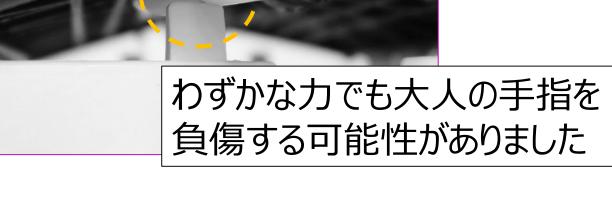
(事故発生年月:2021年9月、0歳10カ月・男児)

であっている。

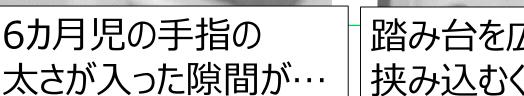
- ① 乳幼児の力でも容易に天板を持ち上げられ、天板と脚部の間に手指が入る隙間が生じる可能性がありました。
- ②隙間に手指が挟まれた状態で、天板に乳幼児の力や体重程度の負荷がかかると、大人でも裂傷を負う可能性がありました。
- ③踏み台を広げたり折りたたんだりすると、隙間が狭くなる時があり、乳幼児が手指を挟みこむ可能性がありました。
- ④ 手指等の身体を挟み込んで受傷する危険性について、注意事項を記載した銘柄はありませんでした。

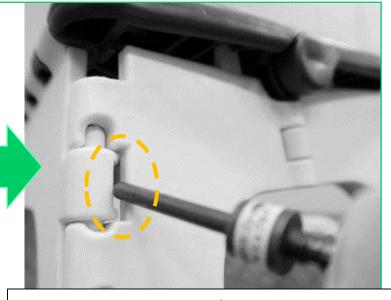


手指が挟まれた状態で 天板を押すと…









踏み台を広げると手指を 挟み込むくらい狭くなりました

小消費者へのアドバイス

- ① 乳幼児がいるご家庭で踏み台を入手する場合は、可動部やかん合部のない、一体構造や組立式の商品を選択することを検討しましょう。
- ② 大人が使用する場合においても、折りたたみ式踏み台の可動部やかん合部にある隙間に手指を挟まないよう注意しましょう。
- ③乳幼児が折りたたみ式踏み台に触れることがないよう、管理・保管しましょう。

